

# ベネズエラ地震

## TMAT 災害医療活動報告

2026年7月6日 12:30（日本時間）

### 第7報

#### ■ 災害概要

現地の最新発表によると、これまでに死者は2,400人以上、負傷者は13,000人を超える甚大な被害が報告されている。

先遣隊が進出している沿岸のラグアイラ州（ラ・グアイラ地域）では全壊・半壊した建造物が集中しており、依然として多くの住民が避難生活を余儀なくされている。

#### ■ 行動経過・予定（以下、現地時間）

##### 【7月5日】

午前：

村田医師が当初の予定通り日本への帰国に向けて現地を出発。日本には7月7日朝に成田空港へ到着予定。これにともない、以降の現地活動は西村看護師および正木調整員の2名で活動を継続する。

西村看護師と正木調整員は、本日から本格始動する活動拠点である「Hospital Dr. Domingo Luciani」敷地内のJDR（国際緊急援助隊医療チーム）テントサイト（仮設診療所）へと移動。到着後、JDR 隊員と協力してサイトの設営補助を実施し、受け入れ態勢を整えた。

午後：

設営完了後、直ちに診療を開始した。複数名診療しており、患者の主な病態はいずれも地震に起因する急性期外傷ではなく、内科疾患であった。

15:00をもって同日の診療活動を終了とした。

#### ■ 今後の方針について

サイトを展開している「Hospital Dr. Domingo Luciani」が、外来診療を再開する。それを受け、TMATは訪れる患者の対応を行っていく方針である。



医療通訳を行い診療補助する正木調整員



JDR と現地通訳共に診療を対応する西村看護師



テントやインフラ設備を設営する



多団体が連携して仮設診療所を運営していく

★今後の情勢変化や本隊派遣、物資支援の可能性も含め、引き続き情報に留意していただけますようお願い申し上げます。

なお、今回のベネズエラ地震に対する TMAT 災害支援活動のクラウドファンディングを継続しております。皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



<https://congrant.com/project/npotmat/23392>

事務局担当

野口 幸洋 (NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部)

阪木 志帆 (NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部)

文責 事務局 野口 幸洋